

上倉ゴミ拾い大作戦

10月25日（安城ホームニュース）

用水に入ってゴミを拾う児童ら



6年生の児童ら

生き物が住める街に

今池小児童がゴミ拾い

今池小学校の児童らは9月26日、地域の大人たちと一緒に同校周辺の道路や用水路のゴミを拾いました。

全校児童のほか、今村環境保全会、今池町内会、日本水産の社員など約450人が参加しました。

場所は同町を走る名古屋古屋本線と同西尾線の間、約1・5キロ四方内の道路。田園風景の広がる中、児童らは歩いてポイ捨ての空き缶やビニールを手で拾って集めました。

は、雨水や家庭排水が流れる上倉用悪水の水路に入っ
て川底の掃除に取り組みました。水路は児童らが環境学習で生き物の観察を行っている場所。6年生の小島千佳さんは「傘やDVDのケースが落ちていた。ゴミを捨てず、生き物がたくさんいるきれいな川にしたい」と話してくれました。